

あとがき

本特集は、発足10年目を迎えた産科医療補償制度について豊川智之氏にご企画をいただきました。制度の解説だけでなく、社会制度としての意義、脳性麻痺児の発症リスク、発生予防、そして社会・地域的な支援、家族の声までを網羅した内容の特集となりました。まず、制度の運営に当たっている鈴木氏に、発足から今日に至る歩みの紹介をしていただきました。

出生は複雑、巧妙な生命現象です。受精卵が分裂し、十月十日余りの後、狭い産道を通して自発呼吸する新生児が誕生します。母児ともに無事に生まれることの方が不思議なくらいの、とても生命リスクの大きなイベントです。しかし、母児に死亡・障害が発生すると、介助・処置した医師が業務上過失致死などで訴えられることがありました。過失責任を追及する懲罰的な法制度の下で医師を逮捕しても、その後の再発防止や脳性麻痺児の社会的支援にはつながりません。そこから産科医療を解放し、発生事象の原因分析をして再発防止につなげる社会制度として、「無過失補償」という概念を取り入れて誕生したのが産科医療補償制度です。この点を小林氏に解説していただきました。

しかし、産科医療補償制度ができてだけで脳性麻痺児の社会的なサポートができるようになったわけではありません。脳性麻痺児は出生後、NICUに長期入院することとなるのが一般的です。一般病床に移り、さらに在宅生活に移行するのは容易なことではありません。病院および地域ケアに関わる職員の連携した対応と支援の現状について、内田氏からは病院内の支援体制の現状、當山氏からは医療と保健の連携、池ノ上氏からは助産所・診療と専門病院との連携の必要性和現状を、それぞれご教示いただきました。

執筆をいただきました皆さま方のおかげで、脳性麻痺と産科医療補償制度について、多角的にその意味合いと現状を鳥瞰できるものとなりました。感謝申し上げます。(高鳥毛敏雄)

投稿論文オンライン受付 ID : koshu | パスワード : koshu
公衆衛生 URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/koshu/>

編集顧問

多田羅浩三 一般財団法人日本公衆衛生協会会長、大阪大学名誉教授

編集委員 (50音順)

阿彦 忠之 山形県医療統括監

石原美千代 目黒区保健所長/同 健康推進担当部長

高鳥毛敏雄 関西大学社会安全学部教授

公衆衛生(第82巻 第7号)

2018年7月15日発行(毎月1回15日発行)

定価：本体2,400円＋税

2018年年間購読料(送料弊社負担)

冊子版…本体27,480円＋税

電子版…〔個人〕本体27,480円＋税

冊子＋電子版…〔個人〕本体32,480円＋税

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

本誌編集室直通 (担当：田村・能藤)

TEL (03)3817-5718 FAX (03)3815-7802

E-mail : koshu@igaku-shoin.co.jp

販売部直通：TEL (03)3817-5659 FAX (03)3815-7804

振替口座：00170-9-96693 番

印刷所：三美印刷(株) TEL (03)3803-3131

広告申込所：(株)医学書院 PR部 TEL (03)3817-5696

デザイン：文京図案室／HIPSTAR

•Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo
©2018. Printed in Japan.

•本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

•本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

•JCOPY 〔出版者著作権管理機構 委託出版物〕

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

•医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

•「公衆衛生」は、株式会社医学書院の登録商標です。

『公衆衛生』誌 投稿申し込み書(コピー不可)

※投稿論文の送付時に、本書と裏面の著作権譲渡同意書に
必要事項をご記入のうえ、郵送してください。

■申込日： 年 月 日

■論文タイトル：

■筆頭^{ふりがな}著作者名：

■所属名：

■連絡先：住所 〒

電話

Tel

E-mail

氏名(筆頭著者でない場合)

■希望掲載欄(○をつけてください)

①原著・②資料・③活動レポート・④地域事情・⑤フォーラム

■全原稿枚数： _____ 枚(1枚=400字)

(本文枚数 _____ 枚(_____ 字)
 図の数 _____ 点
 表の数 _____ 点
 写真の数 _____ 点

■別刷必要部数： _____ 部(30部は無料、有料別刷は50部単位)

発送先(連絡先と異なる場合)：

〒

Tel

■直接指導者名：

著作財産権譲渡同意書(コピー可)

医学書院 殿

論文名

上記の論文は、下記の者が共同で執筆したものであり、今までに他の雑誌に掲載されたり、あるいは他の雑誌に投稿中でないことを誓約いたします。
この論文が『公衆衛生』に掲載された場合は、その著作財産権を医学書院に譲渡することに同意します。

筆頭著者署名 (年 月 日)

共著者名署名 (年 月 日)

共著者名署名 (年 月 日)

共著者名署名 (年 月 日)

共著者名署名 (年 月 日)

共著者名署名 (年 月 日)

共著者名署名 (年 月 日)

* 譲渡していただく著作財産権とは：印刷、複写等により再生する複製権、FAX、インターネット等で内容を送信する公衆送信権、口述、講演等の口述権、翻訳権、二次的著作物の利用に関する権利等です。

* 全著者が筆頭者、共著者の順に署名してください。

* 本頁をコピーしてご利用ください。

キ
リ
ト
リ
線